何をすべきか

会社の未来をつくる!

事例を知る

脱

炭素経

H

「脱炭素経営」と聞いてどんなイメージを持ちますか? 「脱炭素経営」は、今後の企業成長のカギを握る大切な取組です。講師による事例紹介、先進的に脱炭素経営に取り組んでいる県内・県外企業の事例発表やパネルディスカッションを通して、自社は何をすべきか一緒に考えてみませんか?

日時

11月27日(木) 13:30~16:35

場所

岡山コンベンションセンター 展示ホール(岡山市北区駅元町14-1) ※ Zoomでのオンライン配信あり

講演 「脱 炭 素 に 係 る 事 例 紹 介 」

> 株式会社エネルギーソリューションジャパン 取締役 経営管理部長 坂田 卓也 氏



13:30-14:30

事例発表 (県内企業)

14:30-15:00

「あなたの会社も、すでに始めている~経営改善と連携する脱炭素経営~」

シーピー化成株式会社(井原市) 業務部 資源循環推進室 副主任 岡田 明洋 氏



事例発表(県外企業)

15:00-15:30

「2030年脱炭素企業への変革で企業価値を創造」

日崎工業株式会社(神奈川県川崎市) 代表取締役 CEO 三瓶 修 氏



パネルティスカッション

15:35 – 16:05

シーピー化成株式会社×日崎工業株式会社

演習 16:05-16:35

「自社の取組を考える」

株式会社エネルギーソリューションジャパン 取締役 経営管理部長 坂田 卓也 氏

対 象

県内中小企業の経営者・担当者 行政関係者、支援機関等 定員

現地: 先着40名 ※オンラインは制限なし



11月21日(金)17:00

登壇者紹介

◆株式会社エネルギーソリューションジャパン 取締役 経営管理部長 坂田 卓也

理系の大学院を修了後、大手印刷会社・蓄電システム開発会社を経て、経営コンサルタントとして独立。経営工学を活用した生産性改善、品質管理等のコンサルティングを行う他、省エネルギー診断やSBTの計画策定など脱炭素に係わる取組にも従事。現在は(株)エネルギーソリューションジャパンの取締役 経営管理部長として、中堅・中小企業を中心に脱炭素の支援に力を入れている。中小企業診断士。技術士(機械部門)。

◆シーピー化成株式会社 業務部 資源循環推進室 副主任 岡田 明洋

独自の技術力と創造力を強みに、新たな価値と革新的な製品を提供する「創造型プラスチック食品容器メーカー」。 シート製造から容器成形までの一貫生産体制により、素材・機能の両面で高付加価値を創出している。パーパス「未来を、 笑顔で、つつむ」のもと、環境配慮型製品の開発、リサイクルの推進、CO₂排出量の削減に積極的に取り組み、持続可能 なものづくりを進めている。今後も技術と創造力を磨き、食文化の発展と社会課題の解決に貢献することを目指している。

◆日崎工業株式会社 代表取締役 CEO 三瓶 修

「感動をデザインし、幸福な世界を実現する」を理念に、板金加工を基盤としてサイン・モニュメント・金属造作を設計から施工まで一貫して手がけている。確かな技術と創造力で金属の可能性を広げ、人と街に心躍る価値を生み出し続けている。 三瓶氏は、2011年の東日本大震災による原子力発電所事故をきっかけに、自社の脱炭素化を決意。これまでに省工ネ化や再生エネルギーの導入等、様々な取組を意欲的に実施。2030年までの完全脱炭素化を目標に日々進化を続けている。

申込方法

◆PC・スマートフォンからお申込みの場合

右記二次元コードを読み取る、もしくは下記URLよりお申込みください。URL: https://forms.gle/SWmGbW6Ua3YLehi29



◆FAXからお申込みの場合

下記参加申込書に必要事項を記載の上、086-286-9627(FAX)までお申込みください。

参加申込書

団体・会社名		氏名		
所属		役職		
TEL				
E-mail				
参加方法	会場参加・オンライン参加 オンライン参加の方には、11/25(火)頃に事務局より上記メールアドレス宛に当日参加用URLをお送りします。			
業種	①農業・林業・漁業 ②建設業 ⑥宿泊業・飲食サービス業 ⑦医)
従業員数	①5人以下 ②6~20人 ⑤101~200人 ⑥201~30	③21~ 0人 ⑦301	_	
連絡事項等				

公益財団法人岡山県産業振興財団 経営支援部 中小企業支援課(担当: 楢村·德永) TEL: 086-286-9626 FAX: 086-286-9627 E-mail: sinfo@optic.or.jp

お問合せ